



from Frankfurt

## 国際都市フランクフルト

フランクフルトはドイツ第5の都市で、欧州中央銀行やドイツ銀行本店、フランクフルト証券取引所などが集結し、欧州最大級の空港を有する国際金融都市です。多様な人々が暮らすフランクフルトにはさまざまな文化が混在していますが、この都市の名前を耳にして連想するのはソーセージという方も多いのではないのでしょうか。

そのイメージの通り、フランクフルトの人々は、ソーセージ愛にあふれています。スーパーに行けば、日本とは比べものにならないくらい種類のソーセージがずらりと並んでいます。豚に牛、猪といった素材の違いから、ソテー用、ポイルして皮をむいて食べるタイプ、生ハムならぬ生ソーセージと多種多様で、全体では1000を優に超える種類が存在しています。

また、週に2度開かれる青空市場では、多数のソーセージ屋がしのぎを削っています。青空市場では調理

用のソーセージを売るだけでなく、自慢のソーセージを直火でこんがり焼いてドイツパンにはさんだホットドッグがたくさん売られています。しっかりと下味の付いたホットドッグにマスタードだけをかけ、フランクフルトの特産であるアップルワイン (Apfelwein) と共に味わうのが本場流。ここフランクフルトでは、ソーセージという伝統の味が、国籍や職種の垣根を超えて人々を情緒的につないでいます。

そして、青空市場は今でも現金支払いのみのお店ばかりです。ユーロ紙幣が交わされながら、さまざまな国から来た人たちがホットドッグ片手に歓談に興じる。青空市場は、域内単一市場を実現する欧州連合を象徴しているようです。

(欧州中央銀行、フランクフルト)

\*本コーナーは海外で働く日本銀行職員または日本銀行からの出向者が執筆しています。



さまざまなソーセージが所狭しと並ぶ売り場



青空市場のソーセージ屋台